

冬休みの宿題 “先生”は学生

阿蘇市・古城小

熊本大、崇城大、尚
綱大の学生6人が7
日、阿蘇市の古城小(47
人)を訪ね、3学期を
目前に控えた児童の冬
休みの宿題を手伝うな
どした。

県教委が、大学生や
ボランティアを小中学
校に派遣する「地域の
寺子屋推進事業」の一
環。大学生の“先生”
たちは各教室で児童と
話しながら、掛け算の
暗記や問題の解き方を
支援した。

6年生の教室では進
路の相談も受け、教諭
を目指す崇城大3年の
松本拓己ひろきさん(21)が



古城小で児童の宿題を手伝う大学生ら＝阿蘇市

「将来の夢を見つける
カギは身近なところに
ある。多くの経験をし
てゆっくり自分の将来
像を描こう」とアドバ
イス。看護師になりた

いという小池夢空ゆめぞらさん
(12)は「中学校でも夢
に向かって多くの出会
いを大切にしたい」と
笑顔だった。

(上杉勇太)